

# 関西北陸ブロック 新学期2025スタートダッシュセミナー

## 概要

日程：6月29日 11:00~16:30  
場所：龍谷大学 深草キャンパス

## 参加者

富山大(13)、富県大(5)、福井大(27)、京都大(8)、同志社(6)、京府大(2)、龍谷大(9)、京教大(6)、京工織(2)、京都橘(1)、奈良女(2)、奈良教(3)、奈良大(1)、滋賀大(1)、滋県大(4)、近畿大(16)、大経大(1)、阪南大(5)、阪電通(4)、大阪大(4)、大教大(7)、和歌山大(3)、樟蔭女(1)、関学大(10)、兵県大(8)、事業連合(22) 計26会員171名



2024年度新学期の情勢		
社会の状況	大学の状況	生協の状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>- 工場の規制が厳くなり、対面での取り組みが増えた</li> <li>- 前年より入学決定時期が遅くなってきている傾向がある</li> <li>- 相次ぐ物価高騰</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 対面での授業の増加</li> <li>- 対面での新学期活動が戻ってきた</li> <li>- キャンパスに人が戻ってきた</li> <li>- 大学側から生協への入社時期の対応が二層化している</li> <li>- 小規模私立大学で正員割れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- アプリで混乱</li> <li>- 食堂の混雑</li> <li>- 学生委員会の活動の活発化、過去の企画の振り返り</li> <li>- 学生委員会の人数の増加</li> </ul>

2024年度の社会・大学・生協の事情を確認しました。

## 01 全体会 基調報告

### 新学期活動の意義と2024年度の振り返りを

本セミナーでは、全体会として新学期活動を大学生協が行う意義を学び、2024年度の新学期について振り返りをしました。「何故大学生協が新学期活動を行うのか」や2024年度新学期テーマから、「自大学はテーマに沿った活動ができていたか」と振り返りました。また、生協加入や共済加入などの数値的な面から、ブロックの状況も確認しました。

## 02 全体会報告 福井大学生協

### 変わる新入生の環境、新しい提案へ

新学期を取り巻く環境が変わっていく中で、接点を持つこと・成約をつなぐための取り組みを福井大学生協の学生・職員が発表してくださいました。学科ごとに広く展開するPC販売を福井大生に知ってもらうためのサポートセンターのLINE運用、教員へのインタビューなどの活動を中心に説明を進めていました。



各学部・学科の先生方のお墨付きだと信用してもらいやすい、という点に非常に納得したし、参考にしたいと思った。

## 03 分科会 分科会発表

### 教訓的な新学期活動を知り、来年度のヒントに

教訓的な新学期活動の事例について、計5会員（大阪電気通信大学生協、京都橘学園生協、富山大学生協、奈良教育大学生協、奈良女子大学生協）からの分科会発表があり、1年生は1つ、2年生以上は2つの発表を聞きました。分科会発表を聞いて、事例の教訓点や自大学生協への活かし方、職員さんとの協力方法など、来年度の新学期活動をより良くするための方法を考えることができました。



自大学の問題の突破のヒントを得られた。

学生だから伝えられること、全体で統一すべきことの大切さを学びました。

## 04 分科会 1回生の時間

### 今年参加者としての意見を共有しました

分科会2タームのうち、1ターム分は1回生だけの時間を設けました。この時間で「自大学の入学者数を知っているか」「今年度自大学でやった新学期イベントをどれくらい知っていてどれだけ参加したか」というのを記入し、来年度運営する側として「どのようにして新入生に新学期イベントを知らせることが出来るか」「新学期に知りたかったことは何か」を話し合ってもらいました。



GIの中にも様々な新入生がいることを再認識することが出来ました。

## 05 自大学の時間

### 来年度の目標を立てよう！

全体会から始まり、基調報告、福井大学の報告、分科会という学びの流れを通して、自大学の仲間と共に活かせる部分を共有しました。その後、2025年度の新学期活動で意識したいポイントを決め、目標シートに記入しました。学生と職員が、共に次年度の新学期活動を考える時間を作ることができました。

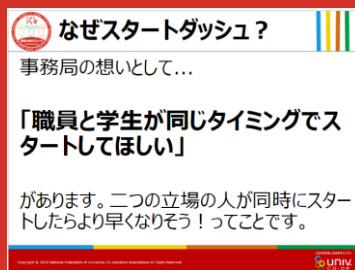


大学ごとに学びの振り返りを行い来年度の目標を考えました。活発に話し合う様子が見られました。

## 06 閉会式

### 2025年にむけてのスタートダッシュを！

閉会式では、セミナーの各時間での振り返りを行った後に、数人ではありますが感想を発表していただきました。感想の中には、「他大学の新学期活動を知ることが出来て自大学にない取り組みを知ることが出来た」といった意見をいただきました。来年度の新学期は職員と学生が協力して新入生にとってよりよい新学期イベントを作り上げられるようにしましょう！！  
当日はありがとうございました！！



インプットだけでなくアウトプットも充実したものになって良かった。



自大学にない他生協の良さを自大学でも取り入れられるようにしていきます！！

## +A 各生協の新学期冊子を 展示しました

### 冊子で教訓的な部分を共有しました

全体会会場の後方の席に、各エリアで分けて関西北陸ブロックの生協で新学期に新入生に配布する新入生冊子を展示し、自由に見られるようにしました。お昼ご飯の間早く食べ終わった方が冊子を見ながら様々な意見を交わしていました。自生協にはない内容や紹介方法を載せていて勉強になったとの意見がありました。